

大会名 Competition	第25回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
No. M-108	Year Month Day Time 2012 年 5 月 4 日 13 : 37
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
尽誠学園	(23 1st 17 12 2nd 30 20 3rd 27 27 4th 19 OT)	明 成
82 ●		93 ○

主審:Referee 片寄 達
副審:Umpire 谷地 温 水木 順仁
テーブルオフィシャル:Table officials 能代商業高校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	岸 貴 耶	cap	11	3	1	0	0	4		金子 大 希		-	-	-	-	0
5	/	楠 元 龍 水		3	1	0	0	2	5	×	目 黒 翔 馬		2	0	1	0	2
6	×	東 原 寛 大		0	0	0	0	3	6	×	伊 藤 尚 人		2	0	1	0	1
7	×	渡 邊 雄 太		27	1	7	10	0	7	/	築 井 良 知		0	0	0	0	0
8	/	篠 原 敏 希		3	0	1	1	1	8	/	和 田 一 斗		0	0	0	0	0
9	/	大 原 俊 祐		0	0	0	0	0	9		中 村 優 斗		-	-	-	-	0
10	×	山 野 裕 太		19	0	9	1	4	10	×	齋 藤 拓 己		25	4	5	3	3
11		只 信 晶十史		-	-	-	-	0	11	×	宮 本 滉 希		22	0	10	2	5
12	×	川 上 潤 平		4	0	2	0	3	12	/	柳 川 知 之		0	0	0	0	0
13		黒 田 哲 也		-	-	-	-	0	13	/	市 原 大 臣		13	0	6	1	2
14	/	山 川 和 穂		13	2	2	3	1	14	×	森 知 史		18	0	8	2	1
15	/	前 山 卓 矢		2	0	1	0	3	15	/	高 柳 紗 万		5	0	2	1	0
				-	-	-	-	0	16	/	白 戸 大 聖		4	0	2	0	0
				-	-	-	-	0	17	/	松 本 健 寛	CAP	0	0	0	0	1
				-	-	-	-	0	18	/	植 村 哲 也		2	0	1	0	1
コーチ		色 摩 拓 也							コーチ		佐 藤 久 夫						
									Aコーチ		吉 村 康 夫						
合 計				82	7	23	15	17	合 計				93	4	36	9	16

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q:ゲーム開始時のディフェンスはお互いにハーフコートマンツーマン。開始早々、尽誠学園は#4岸の3Pシュートで先制。これに対して明成はアップテンポなオフェンスを見せる。序盤からお互いにメンバーを変え、一進一退の攻防を見せる。開始4分で尽誠学園が#7渡邊が速攻からダンクを決め会場を沸かせるも、その後はミスが出はじめる。明成はこの間に、#11宮本がインサイドで強さを発揮し得点を重ねる。終盤、尽誠学園はアウトサイドからのシュートが決まりはじめ、23-17と尽誠学園の6点リードで第1Q終了。

2Q:開始2分、明成は3Pシュートで同点に追いつくと、#14森もインサイドで得点。尽誠学園はシュートが落ちはじめるも、オフェンスリバウンドからの得点で苦しい時間帯をしのぐ。残り3分、明成が速攻から得点し、5点リードしたところで尽誠学園はタイムアウトを請求。タイムアウト後、尽誠学園は#7渡邊がドライブから得点するも、明成#13市原がドリブルから一気にシュートまで持ち込みあっさり2点を返す。その後、明成#10齋藤が連続して3Pシュートを沈め、終盤もフリースローで点差を広げる。35-47と明成のリードで第2Q終了。

3Q:明成は#11宮本の得点を皮切りに、リズムよく点数を重ねる。一方の尽誠学園も#10山野のミドルシュートなどで食い下がるも、なかなか流れを手にすることができない。明成のリードが15点となったところで尽誠学園のタイムアウト。タイムアウト後のプレーでミスが出た尽誠学園は、明成の速い攻めに押されてしまう。終盤、明成は激しいディフェンスからファウルがかさみ、相手にフリースローを与えるも、オフェンスではシュートを確実に決め主導権を渡さない。55-74と明成がリードを広げて第3Q終了。

4Q:序盤の明成のミスにつけ込み、尽誠学園は#7渡邊のシュートなどで追撃を図る。しかし、明成に傾いた流れは変わらず、#13市原を中心としたリズムよいオフェンスで相手に休む間を与えない。尽誠学園は途中出場の#14山川の3Pシュートなどで必死に離されまいとするも、思うように点差が縮まらない。終盤、明成はメンバーを変える余裕を見せると、尽誠学園は最後の追い上げを見せる。しかし反撃も及ばず、明成が82-93で勝利を手にした。

文責 【 工藤 央弥 】